



大須賀 幸雄



動画配信中

公共施設のLED化について問う！

水銀に関する水俣条約の発効により、今後本市公共施設で多く使われている蛍光灯の入手が困難になると考えるが、公共施設におけるLED化に向けた計画を聞きたい。

総合政策部長 本市の公共施設の多くは従来の蛍光灯器具を使用しており、不具合が生じた際にLED照明への交換を行っている。今後はESCO事業などの導入についても検討し、費用対効果を見極めながら各施設の状況に合ったLED化を進めていきたい。

LED化

トイレ等に自動点灯器具を設置することは、節電や感染症予防の観点から効果的であるため、同器具の導入を図るべきと考えるがどうか。

総合政策部長 庁舎内のトイレは市民が多く利用する階を除き、使用後には消灯することとしている。既に自動点灯器具を設置している市有施設もあることから、今後同器具へ付け替えた場合の費用対効果を十分に踏まえて検討していきたい。



鶴貝 大祐



動画配信中

ICT教育について問う！

文部科学省は不登校児童生徒等の自宅でのICTを活用した学習について、一定の要件を満たせば出席扱いにできるとしている。GIGAスクール構想により、対応が可能になると考えるがどうか。

教育長 同構想により学校のICT環境が整備されるため、様々な事情のある子どもたちの家庭と学校を結ぶオンラインでの学習支援を進めて学習環境を充実させることで、学びの選択肢の一つとしてICTを有効に活用できるよう努めたい。

内水氾濫対策

市民の安心・安全のため、防災減災対策をハード・ソフトの両面から着実に推進する必要があるが、今後の具体的な方針について聞きたい。

市長 ハード面では被災した一級河川の堆積土砂の撤去や堤防強化を予定しており、ソフト面では足利市洪水・土砂災害ハザードマップの更新と合わせて指定避難所の見直しを行い、民間施設等に協力を依頼して一時的な避難所確保を進める。今後も国や県と連携し、ハード・ソフトの両面から災害に強いまちづくりを推進していく。



鳥井 康子



動画配信中

女性の視点を取り入れた避難所運営について問う！

避難所運営に当たり、妊娠や子育て、介護等の家族ケアの中心的役割を担う、女性視点の意見を取り入れるしくみづくりは行われているのか。

教育次長 各避難所に女性職員を最低1名配置するほか、男女別の更衣室や妊産婦用スペースを設置するなどの配慮をしている。また、足利市防災会議の委員を足利市女性団体連絡協議会等から推薦いただき、避難所運営を含めた本市の防災対策に対し、女性の視点からの助言をいただいている。

公共交通の見直し

公共交通の充実により高齢者や障がい者が外出しやすくなることは、健康増進や経済活性化など社会全体の利益に繋がるといふ視点から、本市公共交通の在り方について検討しているのか。

生活環境部長 高齢者等の外出機会の増加は、経済活性化等に一定の効果が期待できる。本市ではこれまで、公共交通の役割や影響を考慮してバス運行の改善に努めており、公共交通を利用した外出が利用者の生きがいの創出につながることを踏まえ、引き続き必要な見直しを進めていく。